

町村週報

(町村の購読料は会費)
の中に含まれております)

3054号

毎週月曜日発行

発行所 全国町村会 〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号：電話03-3581-0486 FAX03-3580-5955

発行人 武居丈二：定価1部40円・年間1,500円(税、送料含む) 振替口座00110-8-47697

<http://www.zck.or.jp>



おおはがにし 大拵和西の棚田 (岡山県美咲町)

もくじ

| | | | |
|-----------------|-----------|--|--------------------------------------|
| ● 随 想 | ● 情 報 | ● フォーラム | ● 政 策 |
| 小さな村にある大きな希望……… | 町村Navi……… | 富士山と湧水の織りなす風景を継承するために 〜未来への投資〜山梨県忍野村……… | 「人づくり革命」で少子化に歯止めー2018年版少子化社会対策白書ー……… |
| | | | (2) |
| | | | (9) |
| | | | (6) |
| | | | (10) |
| | | 岩手県普代村長 榎屋 伸夫……… | |

コラム

地域と連携するARC(アーク)の試み

法政大学名誉教授 岡崎 昌之

地域と大学の連携が注目され始めて久しい。総務省の域学連携事業、文部科学省による地(知)の拠点整備事業(COC)など、高い関心を呼んだが、多くは大学教員や研究室が主導したもので、学生たちはそのもとで活動を展開したものが多かった。そうしたなか、学生独自で企画運営し、持続的に地域づくりに取り組み、一定の成果をあげ、地域住民からも高い評価を受けているグループがある。秋田県の学生グループARC(アーク)で、秋田大学、秋田県立大学、秋田公立美術大学他、県内5大学の学生で構成され、地域貢献活動に参加している。格別、指導教員もいず、単位取得も関係しない。

2013年4月、当時秋田大学の院生であった伊藤晴樹さんが4名で創設した。全国一高齢化率が高い秋田県内で、絶えようとしている炭焼き集落を支援したり、存続が難しいお祭りを子供たちと交流しながら支えたり、活動の姿は様々だが、しっかりと地域の意向を踏まえ、活動を続けている。

秋田県藤里町で彼らの活動を垣間見る機会

があった。町内粕毛地区で、高齢化する地区の人財発掘調査を手始めに、無理のない範囲で農家民宿を立ち上げようという計画である。ARCのメンバーには、各自宅を地域の役員と同道で回って貰ったが、庭先や玄関口での率直な質問や新鮮な驚きの反応は、住民からも好感をもたれ、「顔写真入りのお宝人財マップ」が完成した。この成果をもとに地区では2017年8月に6軒の農家民宿が実際に立ち上がった。ARCは引き続き、各民宿での宿泊体験をフェイスブックで紹介したり、民宿のパンフレットづくりを支援している。

高齢化した地域にとって、こうした学生の存在は異質だが、学生たちの意外な反応は、お年寄りたちにとっても新鮮だ。郷土料理や伝統工芸などの得意技を発揮する機会ともなる。農山漁村に対する若者の関心が高まっているが、こうした若い世代の価値観や動向を的確に把握し、彼らを次の担い手として地域で受け入れられるかが、今後10数年の農山漁村の命運を左右することになる。

写真キャプション

「日本の棚田百選」にも選ばれている岡山県美咲町の大拵和西の棚田。標高400mの山間地に、ぐるりと360度、すり鉢状に約850枚の棚田が広がっている。稲刈り間近には、黄色く色付いた稲穂が絨毯のように広がり、人と自然が奏でる見事な造形をみせてくれる。

政 策

「人づくり革命」で少子化に歯止め
ー2018年版少子化社会対策白書ー
政策解説

「2018年版少子化社会対策白書」では、出生数や合計特殊出生率といった統計資料や調査等で我が国の少子化の現状を様々な側面から解説している。また、これまでの少子化対策を振り返りつつ、特集では2017年12月に閣議決定された「新しい経済政策パッケージ」の柱となる「人づくり革命」や、「子育てしやすい社会の実現に向けて」意欲的な取組をする企業や特定非営利活動法人等も紹介する。

少子化をめぐる現状

・100万人を割り込む2016年
出生数

2016年の出生数は97万6、978人となり、1899年の統計開始以来初めて100万人を割り込んだ。出生数は、第1次ベビーブーム期(1947〜49年)には年間約270万人で、第2次ベビーブーム期の1973年は約210万人であった。

しかし、1975年に200万人を切ったからは減少局面に入る。その9年後の1984年には150万人を下回り、1991年以降現在に

いたるまで増加と減少を繰り返しながら減少傾向をたどっている。

合計特殊出生率についても、第1次ベビーブーム期は4.3を超えていたが、1950年以降に急激に低下。それ以降は、1971〜74年の第2次ベビーブーム期を含め、ほぼ2.1台で推移していた。しかし、1975年に2.0を切ったからは再び低下基調に陥り、1989年にはそれまでの最低であった1966年の丙午(ひのえうま)の1.58を下回り、1.57を記録した。その後も歯止めはかかることなく、2005年には過去最低の1.26まで落ち込む。その年を底に、近年は微増傾向を示すが、2016年は1.44

と前年より0.01ポイント下回っている。(図1参照)

・30〜40歳代の出生率上昇
年齢別出生率に目を転じ、そのピークの年齢と該当年齢の出生率を

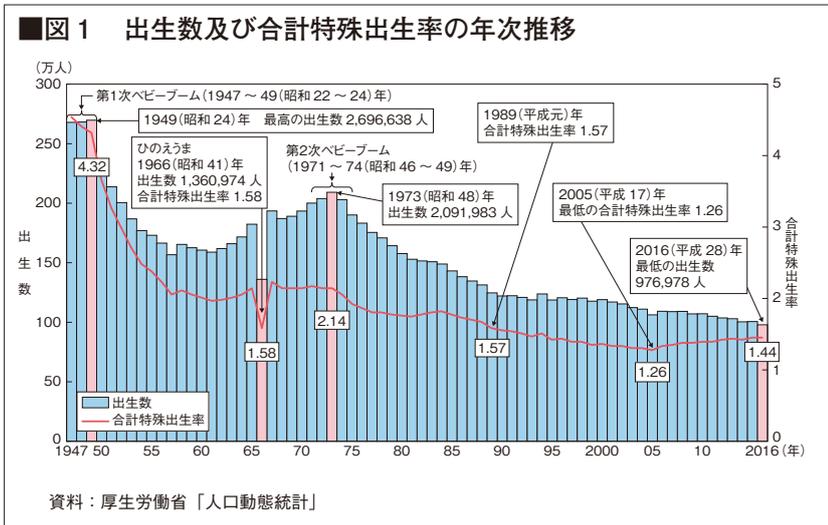
みでみる。1975年は25歳で0.22、1990年は28歳で0.16、2005年になると30歳とさらに上がり、該当年齢の出生率は0.10と減少を更新する。このようにピークの年齢の上昇とともに該当年齢の出生率は低下し続けてきたが、2016年はピークの年齢は30歳のままで、出生率は0.11に上向いている。

25歳に定めて出生率を比較してみると、1975年の0.22は、30年後の2005年には0.06と大幅に下がっている。こういったことを鑑み、1970年以降の合計特殊出生率低下の最大の要因は20歳代の出生率低下によるもので、近年の微増は、30〜40歳代の年齢別出生率の上昇が寄与しているといえる。

それを裏付けるように2005年の35歳時点の出生率0.06は、2016年に0.08へと上がっている。(図2参照)

・2053年に1億人を切る総人口

こういった中で2017年の我が国の総人口は、1億2、671万人となった。



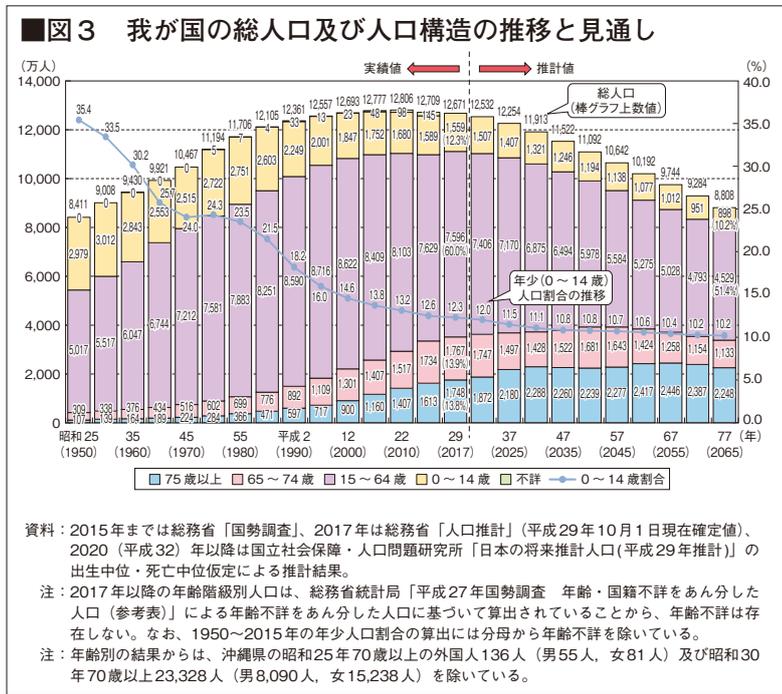
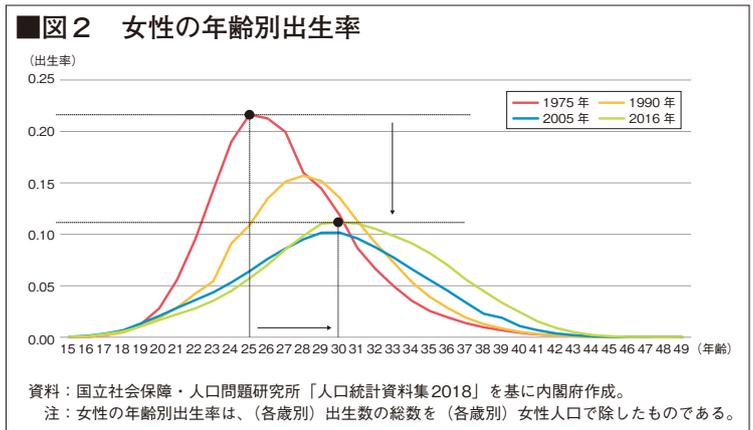
■ 図1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

資料：厚生労働省「人口動態統計」

政 策

その内訳をみてみると、年少人口(0〜14歳)は1,559万人(構成比12.3%)、生産年齢人口(15〜64歳)が7,596万人(60.0%)、高齢者人口(65歳以上)は3,515万人(27.7%)となる。年少人口が総人口に占める12.3%という数字は、世界的にみても小さくなっている。

今後、総人口の減少は続くと予測され、36年後の2053年には遂に1億人を割り込み、9,924万人となることを見込まれる。さらに、そ



の2065年には、8,08万人となる見込み。年少人口をみると、2056年には1,000万人を割り、2065年には898万人に減少。その時点で総人口に占める割合は10.2%となる。

生産年齢人口は、2056年には5,000万人を切り、2065年には4,529万人へと落ち込む。総人口に占める割合は、2017年と比べ8.6ポイント減少し51.4%へと縮小する。

高齢者人口は2042年に3,935万人でピークを迎え、その後は減り2065年には3,381万人となる。総人口に占める割合は38.4%で、2017年よりも10.7ポイント増加すると推定されている。(図3参照)

少子化対策の取組

・「新しい経済政策パッケージ」で少子化に王手

「1・57シヨツク」という言葉が象徴するように、少子化は、我が国の大きな課題であり、改善のために様々な取組がなされてきた。

2015年には「子ども・子育て支援新制度」が施行され、内閣府特命担当大臣(少子化対策)を本部長とする新組織「子

・**幼児教育無償化**
今回の白書の特集である「人づくり革命」は、2017年12月に閣議決定された「新しい経済政策パッケージ」で打ち出された子育て世代、子どもたちに向けた大胆な人材投資への施策である。同パッケージでは、「人づくり革命」と「生産性革命」

ども・子育て本部」が設置されている。翌年、子ども・子育て支援の提供体制の充実を図るため「子ども・子育て支援法」が改正・施行され、「一億総活躍社会」の実現に向け「二ツポン一億総活躍プラン」も策定された。同プランには、経済成長を阻む少子高齢化に立ち向かう様々な対応策が掲げられ、2016年度から10年間のロードマップが示されている。

2017年には、長時間労働の見直しを含め働き方の是正等に関する「働き方改革実行計画」が3月に取りまとめられた。働き方改革の実現は、「一億総活躍社会」形成の鍵を握ると位置づけられている。また、25歳から44歳の女性就業率の上昇とそれに伴う、保育の利用希望者の増加が見込まれることから、6月には保育の受け皿整備等を掲げた「子育て安心プラン」の公表もなされた。

政 策

を車の両輪にたとえ、少子高齢化という最大の壁に立ち向かうという。(図4参照)

「人づくり革命」には、①幼児教育の無償化、②待機児童の解消、真に必要な子どもたちに対する③高等教育の無償化、④私立高等学校の授業料の実質無償化などを柱に2兆円規模の政策が盛り込まれている。

世界有数の長寿社会を誇る我が国は、目の前に「人生100年時代」が到来している。そういった時代に高齢者から若者まですべての国民が元気に活躍し続けるためには、幼児教育から社会人の学び直しに至るまで質の高い教育の提供が欠かせない。加えて、現在高齢者向け給付が中心となっている社会保障制度を、子ども・若者も網羅する「全世代型の社会保障」へと大きく舵を切り、子育て、介護などの現役世代の不安を解消し、「一億総活躍社会」の実現に向けた取組である「希望出生率1・8」や、介護離職ゼロ実現への道を切り開くことが必要になる。

20〜30代が理想の子ども数を掲げながらも望む子ども数を持たないのは、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が最大の要因で、教育費への支援を求める声は多い。一方、幼児期は生涯にわたる人格形成に極

めて大切な時期でもあることから、

①幼児教育の無償化については、3〜5歳児は全面的な無償化を進め、0〜2歳児は住民税非課税世帯での無償化を進める。

②待機児童の解消については、当初「子育て安心プラン」で2022年度までにするとしていた約32万人分の保育の受け皿整備の実施期限を2020年度までに前倒しする。

これらの施策の安定財源として2019年10月に予定されている消費税率10%への引上げ分を充てることも、事業主が負担する子ども・子育て拠出金を0・3兆円増額する。

・広がる子育てへの意欲的支援

特集のもうひとつのテーマ「子育てしやすい社会の実現に向けて」では、子育てしやすい社会構築に欠かすことのできない職場、居住地域、外出先といった様々な場所での支援を紹介する。

カルビー(株)は週2回、自宅に限っていた「在宅勤務制度」を2017年に時間・場所にとらわれないことのない「モバイルワーク制度」に発展させ、従業員の柔軟な働き方を支える。

親子で出勤し、子どもの成長を見守りながら業務に従事する「子連れ出勤」に取り組み企業として、体験型ギフトの企画・販売を手掛けるソウ・イクスペリエンス(株)(東京都渋谷区)と自動車部品用金型メーカー(株)エムエス製作所(愛知県清須市)を紹介する。

また、地方公共団体等が提供する様々な子育て支援等の利用がしづらい親子にも手助けが届くよう「家庭訪問型子育て支援ボランティア」を提供する特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパンの仕組みを説明する。

さらに、子育て世代を意識

した様々な工夫で30〜40代の共働き子育て世代に選ばれる街づくりに取り組む、千葉県流山市の事例も掲載している。

少子化対策の具体的な実施状況

・地域のニーズ対応した多様な子育て支援の充実を

子育て支援を一層充実させるために、「保護者が子育てについての第一義的責任を有する」という基本的認識のもとに幼児教育・保育、子育て支援を質量ともに総合的に推進することを目指し、2015年に「子ども・子育て支援新制度」が施行された。

その内容は、市町村が主体となつて(1)認定こども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付(施設型給付)及び小規模保育等への給付(地域型保育給付)の創設、(2)認定こども園制度の改善、(3)地域の実情に応じた子ども・子育て支援の充実を図ることとなる。

さらに、2015年11月に、「待機児童解消加速化プラン」に基づき2017年度までの保育の受け皿整備目標を40万人分から50万人分以上に積み上げたことを受け、2016年4月に事業所内保育業務を目的とする

■図4 「新しい経済政策パッケージ」の全体像

「新しい経済政策パッケージ」(2017年12月8日閣議決定) (抄)

- 第1章 はじめに
- 第2章 人づくり革命
 - 1. 幼児教育の無償化
 - 2. 待機児童の解消
 - 3. 高等教育の無償化
 - 4. 私立高等学校の授業料の実質無償化
 - 5. 介護人材の処遇改善
 - 6. これらの施策を実現するための安定財源
 - 7. 財政健全化との関連
 - 8. 来年度に向けての検討継続事項
 - 9. 規制制度改革等
- 第3章 生産性革命
- 第4章 現下の追加的財政需要への対応

政 策

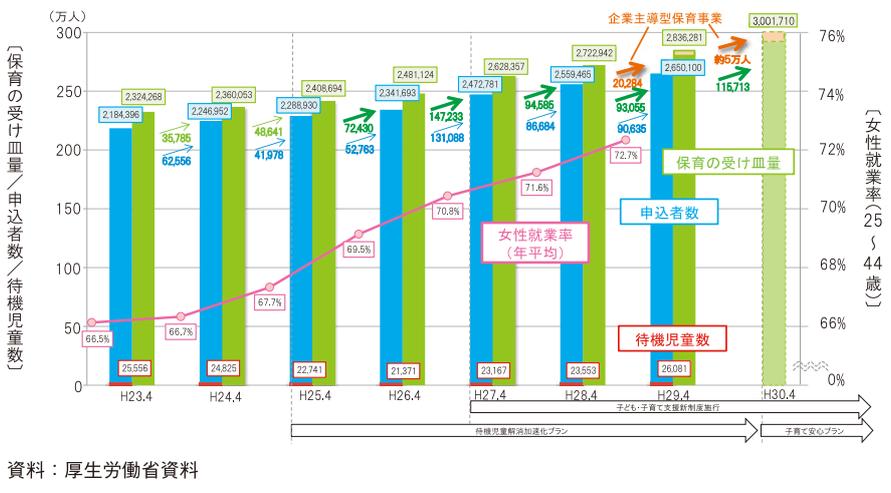
・待機児童の解消
 安倍内閣は、待機児童問題を最優先課題と位置付け、2013年に「待機児童解消加速化プラン」を策定し、そこで掲げた50万人分の保育の受け皿の整備を実施するだけでなく、その後を受けた「子育て安心プラン」で保育の受け皿整備の前倒しを打ち出すなど矢継ぎ早に施策を打ち出す。

昨今、25歳から44歳の女性の就業率は年々上昇し、

施設等の設置者に対する助成及び援助を行う事業(企業主導型保育事業)等を創設することも、一般事業主から徴収する拠出金の率の上限の引き上げ等を行い、さらなる保育の受け皿整備を進める。

また、「子ども子育て支援新制度」施行にあわせ、身近な場所での相談や情報提供等を行う「利用者支援事業」や、親子が気軽に集い、交流できる場等を提供する「地域子育て支援拠点事業」の展開、多様な保育ニーズにこえるために延長保育、夜間保育、病児保育等の推進も図られている。

■図5 保育所待機児童の現状



資料：厚生労働省資料

それに伴い保育の利用申込者数も増加。このため保育所待機児童数は、2017年4月時点において2万人増(対前年比2,528人増)となり、依然2万人を超える水準で推移する状況は続いている。

(図5参照)

車両共済(保険)のご案内

(一般自動車保険の車両保険)

この車両共済(保険)は、町村生協の自動車共済で補償する対人賠償、対物賠償、限定搭乗者傷害等に加え「**ご自身のおクルマの補償(車両保険)**」を追加する制度です。お車が衝突した場合や台風・いたずら・盗難など偶然な事故で損害を被ったときに、共済(保険)金をお支払いします。

町村生協の自動車共済にご加入の皆さまなら!

- 無事故による割引で新規から**43%(保険料)割引**
- ご加入を希望するお車が町村生協の自動車共済で過去3年無事故の場合は、ノンフリート等級9等級からスタートします。
- 5%割引**
- 集団扱年一括払による割引でさらに**5%割引** 保険料分割払(12回)も選択可能です。
- 保険料分割払をご利用の場合は上記の集団扱年一括払の5%割引の適用はありません。

このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容については取扱代理店(千里)までお問い合わせください。

※この車両共済(保険)をご契約いただける方は、全国町村職員生活協同組合の自動車共済に加入されている方に限ります。

●お見積りのご請求・お申込み・お問い合わせなどは、下記までご連絡ください●

株式会社 千里 (取扱代理店)
 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-32 全国町村会館西館内
 ●ホームページアドレス <http://www.chisato-ag.co.jp>

TEL **0120-731-087**
 FAX **03-3519-7325**

- 「車両共済(保険)制度」は、全国町村職員生活協同組合と損害保険ジャパン日本興亜株式会社とが集団扱契約を締結し、実施しているものです。
- 集団扱としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が損保ジャパン日本興亜の定める条件を満たす場合のみとなります。詳細については、取扱代理店(千里)までお問い合わせください。

〈車両保険引受保険会社〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社

富士山と湧水の織りなす風景を継承するために 未来への投資

山梨県 忍野村



忍野村の概要

忍野村は、山梨県東南部の富士北麓に位置し、村の中心部には桂川・新名庄川が流れ、雄大な富士山を目の当たりに出来る、富士山に代表される風光明媚な景観と豊かな自然、豊富な地下水に恵まれた環境にあります。

村の面積は25・05km²で、周囲を富士山、高座山、杓子山、石割山などの山々に囲まれた約3、900世帯の山村ですが、昭和44年以降、周辺地域の道路網が整備されたことに伴い都心からのアクセスが向上し、また富士山が世界文化遺産に登録されたことも相まって、忍野八海などに国内外から多くの観光客が訪れています。

この様な恵まれた条件を背景に、忍野村は昭和55年以降人口が増加傾向にあり、昭和55年には6、077人だった

た人口が平成7年には人口8、000人を超え、平成27年度には約9、300人に達し、平成30年5月末時点での人口は9、720人となり、今なお人口の増加は続いています。また、昨年度は高齢化率が18・29%と低く、合計特殊出生率は1・82%と県内でも高い数値を示しており、近年は製造業が盛んで大手企業の大規模な生産工場や研究拠点が立地し、村内にも中小規模の工場等の立地が加速している状況にあります。これに合わせて、村でも観光や農業、医療・福祉、子育てなど「住みやすい村づくり」のための施策や「世界で活躍する人材の育成」のための施策には特に力を注いでいるところです。

世界文化遺産「富士山」の構成資産となつて「住民意識の変化」

平成25年6月22日に富士山が「世界文化遺産」に登録され、同時に静岡・

現地レポート

町村独自のまちづくり

忍野八海より富士山を望む



フォーラム

山梨両県合わせて25の構成資産が選定されました。選定された構成資産のうち、忍野村では忍野八海を構成している8つの池すべてが指定されたことにより、選定前後では観光客数の増加が顕著にあらわれています。特に東南アジアからの観光客が急速に増加し、毎日約100台以上の大型バスが周辺駐車場を埋めている状況にあります。しかしながら、観光客の増加に伴い、トイレの使用方法や個人敷地内への無断立入、構成資産である池へのコイン等の投げ入れ、車道での写真撮影など、生活習慣の違い等による外国人観光客のマナー違反が深刻な問題となっています。現在、諸問題解決のために行政と観光協会や地域住民等が協力し合っており、問題解決に向けて一つ一つ取り組んでいるところです。



▲忍野から流れる湧水を含む桂川の流れ

また、ボランティアや地域住民による定期的な草刈りやゴミ拾い等の美化活動、構成資産の保存活動への積極的参加、周辺環境にマッチした修景づくりなど自然の美しさを損なわないような景観保存に努めるなど、忍野八海の保全に努めようと住民意識にも変化が表れてきたものと感じています。

湧水との共存
〜地下水への対応〜

忍野村は役場がほぼ村の中心に位置し、役場より東側を内野地区、西側を忍草地区と呼びます。忍野八海が点在している忍草地区では湧水に恵まれ、古くは「忍野湖」とも言われた時代があります。その特徴として水位は高く、過去の地質調査等からN値が非常に小さい軟弱地盤であることが伺え、昔は湖底であったと思われる名残も見受けられます。また、東側にある内野地区で



▲忍野八海一の湧き水量を誇る湧池

は地区の大半が富士山噴火時の溶岩流で形成されているため、忍草地区とは異なり水位は低く、過去の地質調査からN値も非常に大きい値を示していることが分かり、堅固な地盤で構成されている地区であると考えられます。この様に両地区の特性が相反していることから、住宅や建築物、さらには土木構造物を建設する場合にはそれぞれの地区に適合した工法や方法を選択する必要があります。



▶忍野八海と新名庄川の水が流れ込む鐘山の滝

本村では地下水の保全を重視し、平成28年度より地下水の流動方向や涵養域、貯水量などを把握するため、京都市内で地

球環境問題の解決に向けた総合的な研究を行っている大学共同利用機関「総合地球環境学研究所」へ調査依頼をして、継続的に地下水との関わりを調べているところです。今後は、本調査結果に基づき地下水という大切な資源を保全しつつ、安心・安全な村民のための村づくりに取り組みたいと考えています。

村づくりの施策大綱
〜忍野村八念八策〜そして未来へ

忍野村では、国の動向を踏まえ「第5次忍野村総合計画」を1年前倒しして、平成29年度より新たな総合計画をスタートさせるため、平成28年度に第6次忍野村総合計画を策定しました。計画策定に当たっては、平成27年度に策定した「忍野村地方創生総合戦略」で定めた忍野村の将来像を尊重し、村としての一貫した方向性を堅持することが望ましいとの結論のもと住民とともに考え、村にとって重要な施策を絞り込んだうえで、計画を推進していくこととしました。計画は基本構想と基本計画とに分類して、基本方針を4つの側面から組み立て、忍野八海の「八」にあやかり「忍野村八念八策」と題し策1〜策8を定め、村づくりの施策大綱として整合性を図ることも重視しました。

基本方針の内容は、

- ① 将来…みんなで未来を創る村
- ② 人材…いつまでもいきいき学べる村

フォーラム



▲春の遠足

③ 仕事…好奇心に応える村
 ④ 環境…富士の恵を守る村
 の4テーマに絞り、施策大綱の内容としては、

- ① みんなで未来を創る村では、
- 策1 期待に応えられる行政の実現
- 策2 暮らしやすくなる村づくり
- ② いつまでもいきいき学べる村では、
- 策3 世界で活躍する人材の育成
- 策4 楽しく齢を重ねられる仕組みづくり
- ③ 好奇心に応える村では、
- 策5 知性を刺激する産業創造支援
- 策6 集い楽しむ機会と魅力づくり
- ④ 富士の恵を守る村では、
- 策7 100年後も誇れる自然環境の継承
- 策8 災害発生にうろたえない対策準備

の8つの策を定め、平成29年度より順次実施してきました。その様な中で、平成29年度の主要事業としては子育て支援の充実策として総務省の補助事業を活用し、「おしの子育て支援プラットフォームフォーム推進事業」で母子健康手帳の付加サービスを図る目的で「母子健康情報サービス」というポータルサイトを構築しました。このサービスでは、子どもの出生前からの記録（エコー画像や写真等の保存が可能）や予防接種の状況、次回接種時期のお知らせ、産前産後の心配事相談や子どもの成長に合わせた相談などが可能で、さらには遠方で暮らしている祖父母と情報共有が出来るため、遠方にいながらも孫の成長や様子、記録が確認できるといったメリットがあります。また、各施策では、策2の「暮らしやすくなる村づくり」で、通勤ラッシュ時の交通渋滞緩和を見据えた道路網の改善、住

◀電子母子手帳の案内



▲忍野中学校

みやすい住宅づくりとして既存住宅へのリフォーム補助、定住化促進のため新築住宅への補助金支給などの推進を図り、策3の「世界で活躍する人材の育成」では、英語教育の拡充を図るために年少から小学2年生までを対象とした外国人講師等による英会話教室の開催、中学校ではスカイプを利用して海外校との国際交流授業（ディスカッション授業）などを実施してきました。

また、平成30年度事業として、昨年度に引き続き英会話教室やスカイプによる海外校との交流事業を実施し、さらに英語教育の一つの取組として小学



▲海外交流授業の風景

校での放課後倶楽部に英語を取り入れた「遊び」や外国のお菓子作りなどの「体験」等を昨年度事業に追加し計画しているところです。なお、平成30年度の主要事業として、策3の「世界で活躍する人材の育成」では、IoT/ICTを活用した産業用ロボットのプログラミング教材の作成及びプログラミングの広域連携などを計画しているところです。

今後は、将来の忍野村を背負う子どもたちのことを考えて、「知恵を絞り、知識を活かし」、財源を「探し、稼ぎ」、効率の良い事業展開へと果敢に取り組んでいかなければならないと考えています。

忍野村長 天野 多喜雄

随 想

随 想

小さな村にある
大きな希望



おのぶ や ま さ だ い
岩手県普代村長 柁屋 伸 夫

北緯40度線上にある普代村は岩手県にある太平洋に面した村で、北緯40度線上では世界最東端に位置しています。人口約2,700人、面積約69km²と小さな村ではありますが、雄大な自然に囲まれた大きな希望あふれる村です。

世界につながる青の国

基幹産業である水産業は、暖流と寒流が交わる海を利用し、定置網漁

やウニ、アワビの採取が行われています。ワカメやコンブの養殖業も盛んで、

漁期に入ると家族総出のフル回転で作業を行います。農林業ではハウレンソウのハウス栽培や冷涼な気候を生かした原木シイタケ作りも盛んです。どちらの産業でも後継者不足が懸念されており、漁業就業者育成協議会の設立や新作物チャレンジなど、さまざまな支援も行い、担い手育成のための助成などにも努めています。

観光資源の中心は雄大な自然景観といにしえを伝える歴史です。観光交流の拠点となる普代浜園地「キラウミ」では、ビーチバレーボール大会やバーベキューなどのおなじみのイベントに加え、新しい試みのビーチヨガ、グラウンドゴルフ大会など、新しい観光の在り方も創出しています。伝統文化の中心となるのは「鶺鴒鳥神楽」。新春の三陸沿岸各地を巡行する廻り神楽で、平成27年には国の重要無形民俗文化財に指定されました。このほか、迫力の演奏が魅力の「ふだい荒磯太鼓」などもあり、新しい郷土芸能として人気を博しながら、伝統を作っています。

普代村を訪れた人たちは普代を「青の国」と呼びます。普代村の青い海、青い空は世界中につながり、この地で行われる営みは魅力となり、青を通して世界中に発信されて

います。

大震災からの復旧復興

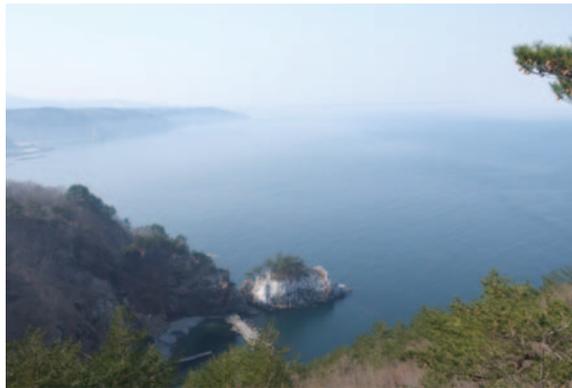
たかさんの魅力にあふれる普代村ですが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災による大津波ではその被害を免れることはできず、先に紹介した産業、観光は大打撃を受け、伝統文化も存続の危機に立たされました。ですが先人が築いた防潮堤・水門が効果を発揮し、多くの村民の生命と財産を守ってくれました。その誇り高き先人の血を受け継ぐ我々村民は、決死の努力で復旧復興に取り組み、完全復興を成し遂げることができました。県内外の市町村や企業をはじめ、本村に縁のある全国の皆さまからいただきました数多くのご支援に改めて感謝を申し上げます。

押し寄せる人口減少の荒波にも「消滅してしまるか」との熱い思いを胸に、力強く抗うよう、地方版総合戦略の展開に力を入れています。具体的には村の魅力発信や観光・交流の拡大をけん引する村づくり会社「(株)青の国ふだい」を設立し、改修した三陸鉄道普代駅の観光センターでの本格稼働にこぎつけました。さらに「華のまち普代村構想プロジェクト」として静岡県河津町から河津桜の苗木を寄贈いただき、役場庁舎を含め、村内各地に植樹することが

できました。

結婚や子育て、安心な暮らしなどの支援、若年層の定住などの対策もを行い、出生数の大幅な減少には歯止めをかけることができました。しかしながら、依然として人口減少が続く厳しい状況となっています。今後も若年層の支援などにも一層努めてまいります。

総合戦略にも掲げる「『まち』が元気で、『ひと』が輝き、『しごと』と『くらし』が調和する村づくり」を達成できるよう、今後も総合戦略の総仕上げを図りつつ、後期総合発展計画事業の着実な推進を図り、魅力などがますます高まる「青の国」づくりに、総力を傾注して取り組んでまいります。



2つのジャンボ
同時発売!!

ハロウィン
ジャンボ 5億円

ハロウィン
ジャンボ 5千万円

ハロウィンには
当てもジャンボな高笑い!!

売り切れしだい発売終了!

10月1日(日) 発売!

2018年新市町村振興宝くじ

発売期間：10月1日(月)～10月23日(火)

抽せん日：10月30日(火)

各1枚300円 ●ハロウィンジャンボ / 1等・前後賞合わせて5億円 (1等3億円 / 前後賞各1億円)
●ハロウィンジャンボミニ / 1等・前後賞合わせて5千万円 (1等3千万円 / 前後賞各1千万円)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。



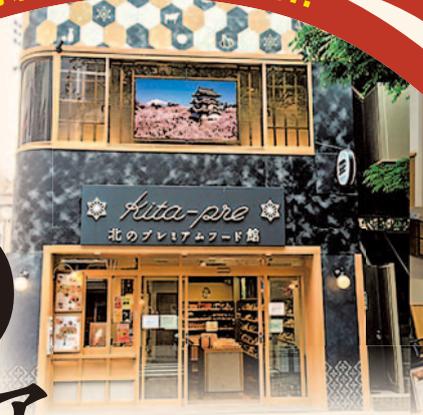
一般財団法人 全国市町村振興協会

青森県を代表する新聞社
青森県町村会 × 東奥日報社

青森県の町村から
選りすぐりの物産がいっぱい!

神楽坂に青森の産品が一堂に!!

青森まち・むら まるっと! うまいもの フェア



2018
開催日時 **9/29(土) - 12/16(日)**
11:30 ~ 19:30 ●9/29オープニングセレモニー10:45開始
*市川竹塚・ネブタばやし演奏日は11:00開店(9/29・30、10/20・21、11/10・11、12/15・16)

会場 **「kita-pre」東京・神楽坂
北のプレミアムフード館**
2F特設会場 東京都新宿区神楽坂3-2-61 TEL:03-5225-2566

期間中、毎日チャンスあり!!
**抽選で
青森県産品
プレゼント!**
2,000円以上ご購入のお客様に
2,000円ごとに1回抽選ができます。
*景品がなくなり次第終了
*賞品は写真と異なる場合がございます。
シードル、日本酒、ワイン、食料品等当たる!

下記セール期間中も他のエリアの物販もしております。

上北郡・三戸郡まつり 9/29(土) - 10/19(金)

- 9/29(土) 1回目: のべ北前うどん (200g) プレゼント! (野辺地町) 先着 20名様
- 9/30(日) 1回目: 生キャラ煎餅 1枚プレゼント! (新郷村) 先着 20名様
- 9/29(土) 2回目: 奥入瀬清流 (500ml) 先着 20本 無料プレゼント (17:00配布)
- 9/30(日) 2回目: 天然わかめ (80g) プレゼント! (階上町) 先着 20名様
- 9/30(日) 2回目: 奥入瀬清流 (500ml) 先着 20本 無料プレゼント (17:00配布)
- 9/30(日) 2回目: ぶどぶるサイダー (330ml) 1本プレゼント! (三戸町) 先着 10名様

東津軽郡・下北郡まつり 10/20(土) - 11/9(金)

- 10/20(土) 1回目: ドライトマト (20g) 1袋プレゼント! (蓮田村) 先着 10名様
- 10/21(日) 1回目: ホタテソフト干し貝柱 (割れ) (30g) 1袋プレゼント! (佐井村) 先着 10名様
- 10/20(土) 2回目: 奥入瀬清流 (500ml) 先着 20本 無料プレゼント (17:00配布)
- 10/21(日) 2回目: とろろ昆布 (30g) プレゼント! (大間町) 先着 10名様
- 10/21(日) 2回目: 奥入瀬清流 (500ml) 先着 20本 無料プレゼント (17:00配布)
- 10/21(日) 2回目: ひとしどおり 十割そば (乾割) (200g) 1袋プレゼント! (東通村) 先着 10名様

西・中・南・北津軽郡まつり 11/10(土) - 11/30(金)

- 11/10(土) 1回目: 樹熟りんごジュース (1L) プレゼント! (西目屋村) 先着 10名様
- 11/11(日) 1回目: 完熟アップルジュース レギュラーブレンド (720ml) プレゼント! (板柳町) 先着 10名様
- 11/10(土) 2回目: 奥入瀬清流 (500ml) 先着 20本 無料プレゼント (17:00配布)
- 11/11(日) 2回目: ドレッシングトマト [薩夏] (180g) プレゼント! (藤崎町) 先着 10名様
- 11/11(日) 2回目: 奥入瀬清流 (500ml) 先着 20本 無料プレゼント (17:00配布)
- 11/11(日) 2回目: 完熟ブルーベリー ジャム (180ml) [中泊町] 先着 5名様

総決算セール 12/1(土) - 12/16(日)

- 12/15(土) 1回目: 黒にんにく (120g) プレゼント! (六戸町) 先着 10名様
- 12/16(日) 1回目: 上北農産加工 スタミナ源たれ (300ml) プレゼント! 先着 20名様
- 12/15(土) 2回目: 奥入瀬清流 (500ml) 先着 20本 無料プレゼント (17:00配布)
- 12/16(日) 2回目: 乾燥しいたけ (菌床) (40g) プレゼント! (階上町) 先着 10名様
- 12/16(日) 2回目: 奥入瀬清流 (500ml) 先着 20本 無料プレゼント (17:00配布)
- 12/16(日) 2回目: 上北農産加工 スタミナ源たれ (300ml) プレゼント! 先着 20名様

*「来場者プレゼント」は、賞品が変更になる場合がございます。

青森まち・むら
まるっと!
うまいものフェア
出店業者

東津軽郡【平内町】(有)アラクウ水産【蓮田村】蓮田トマト加工グループ 西津軽郡【深浦町】(株)ふから開発(ウエスバ椿山) 中津軽郡【西目屋村】(一財)アナの里 白神公社 南津軽郡【藤崎町】(株)ふじさきファーマーズLABO 北津軽郡【板柳町】(一財)板柳町産業振興公社 りんごワーク研究所 鶴田町【(有)津軽ぶどう村 (株)WANO Winery【中泊町】中泊町特産物直売所ビュア 上北郡【野辺地町】野辺地町商工会 (一財)野辺地町観光協会 ヤマサン野坂味噌・醤油店【七戸町】(株)盛田庄兵衛 (有)天間林流通加工【六戸町】(株)産直ろくのへの郷 六戸町生活研究連合会【六ヶ所村】ろっかつしよ村おこし和の工房 就労継続支援事業所 かけはし 下北郡【大間町】(株)熊谷商事【東通村】(一社)東通村産業振興公社【佐井村】佐井村漁業協同組合 三戸郡【三戸町】道の駅さんのへ【五戸町】(株)グローバルフィールド【階上町】(株)オダカネ 就労継続支援事業所 心の里うぐいす【新郷村】(一財)新郷村ふるさと活性化公社 など

*平成30年8月31日現在

限定イベント開催! 会場 / 1F エントランス *雨天の場合は、店内で実施

9/29(土) 10/20(土) 11/10(土) 12/15(土)
**津軽三味線
ライブ演奏** 15分程度
【奏者】市川竹塚
1回目 11時~ 2回目 13時~

9/30(日) 10/21(日) 11/11(日) 12/16(日)
**ネブタばやし
ライブ演奏** 15分程度
1回目 12時30分~ 2回目 14時~

10/7(日) 11/4(日) 11/25(日) 12/2(日)
**津軽三味線
ライブ演奏** 15分程度
【奏者】津軽三味線 武乃會ほか
1回目 12時30分~ 2回目 14時~

